

令和4年1月28日



独立行政法人国際協力機構（JICA）の発行する ソーシャルボンドへの投資について

名古屋市信用保証協会は、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行するソーシャルボンドに投資したことをお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

ソーシャルボンドにより調達された資金は、JICAが実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

また、日本政府が策定・公表した「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」において、JICA債の発行がSDGsを達成するための具体的施策として掲げられています。

当協会は、JICA債への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されることにより、地域経済の発展に繋がっていくことを期待しています。

当協会は引続き適切なリスク管理のもと、同様な投資を通じ信用保証協会としての社会的責任を果たすとともに、中小企業・小規模事業者の金融の円滑化に努めてまいります。

以 上

